

2012年9月号  
No.471

発行 栃木県労働者  
福祉協議会

編集 共同編集委員会



# たすけあい

## 東部ブロック福祉リーダー塾(後半)終了

労働者福祉運動の新たな創造をめざして「第6期(後半)福祉リーダー塾」が九月四日～五日にかけて静岡県三島市東レ総合研修センターにおいて塾生二四名を集め開催されました。開会冒頭、鈴木塾長から「福祉リーダー塾(後半)」研修の狙いはと題し、後半の研修につなげるために前半の研修で何を学んだのか、第二は、中央労福協参与・高橋均氏から「労働運動と労働者自主福祉運動の理念と歴史、そして課題」と題し①中央労福協の歴史と理念②われわれは今、どんな時代に生きているのか③当面する労働運動の課題④協同組合運動の課題Ⅱ労働組合との関係再構築。第二に中央労福協副会長・山本幸司氏から「労協二〇二〇年ビジョンと働くことを軸とする安心社会」と題し、①労福協のはじまり②二〇二〇年ビジョンの背景③求められている目指すべき社会像、問われている労働運動・労福協の役割。第三に、日本

労働者協同組合連合会・事務局長の田島康利氏から「社会的排除をなくす、新しい働き方を求めて」(協同労働の協同組合)労働者協同組合の歴史とその法制化。第四に山口福祉文化大学教授・高木郁郎氏から「連帯経済の担い手としての協同組合」その中の労働組合・労福協の役割と運動。提起があり前半を終了し、後半では、何を研修して何を学ぶのか①市民社会とNPO、協働で作る地域コミュニティ②労働金庫運動の基本方向と課題③全労済運動の基本方向と課題④グループリーディング⑤研修リポートの作成について学んで欲しい。その後、第二講座として法政大学大学院教授・山岸秀雄氏から「労働組合・労福協とNPOの連帯と協働」と題し、①社会変化と労働組合②「市民」と市民社会を創る③サードセクター(第三セクター)の社会的連携をどのようにつくるか④社会的協働の戦略「産官学民」NPOプラットフォーム

⑤サード・セクターの人材育成、政策提言力の形成について提起があり、引き続き労働金庫協会営業統括部・八幡司氏から、①ろうきんの創設の背景②ろうきんの誕生③ろうきんの理念④ろうきんと銀行の違い⑤ろうきんの業務⑥ろうきんの健全性⑦ろうきんの社会的役割など、労働金庫の歴史と意義について詳しく説明があった。引き続き、全労済東日本事業本部事業推進部次長・山北泰氏から全労済運動の課題と基本方向と題し、全労済は協同組合の一つであり、みんながたすけあい、豊かで安心できる社会づくりを理念に据えている。その上に立ち①全労済の歴史的变化②現状と今後の課題などについて説明があり、塾生との意思統一を図った。最後に、研修リポート(論文)の作成について①論文とはどんな文章か②論文の定義③書くときの注意点④段取りの重要性について説明がされ、九月二八日まで提出をしようとの統一を図り第六期(後半)福祉リーダー塾を終了した。

## 今後の予定

一〇月	情報労連栃木県協
二日	第三八回定期大会
三日	第二八〇回労福協幹事会
四日～五日	国際協同組合年シンポジウム
六日	中小企業勤労者福祉関係団体連絡会議
一二日	二〇一二年度事業団体・地方労福協会
二二日	バレーボール大会
二五日	第二四回チャリティーゴルフ大会
二六日	東部労福協幹事会
二九日	第六期福祉リーダー塾終了式
二〇日	軟式野球大会
二二日	福祉センター中期ビジョン策定委員会
二五日	第九次訪中団派遣
二七日	軟式野球大会
二八日	防災フェスティバル
三二日	連合栃木総研理事会
一二月	連合栃木第六回年次大会

# 《ろうきん》年金相談会のお知らせ

## 年金のご相談はろうきんへ！！

年金は分かりづらい。いつからもらえるの？請求は自分をするの？と複雑なもの。  
ろうきん職員が分かりやすくご説明いたします。

10月からろうきん各支店で相談会を開催いたします。

ご自分の都合に合わせて、会場をお選びください。どなたでもお気軽にご参加いただけます。  
まずはお電話またはFAXでご予約ください。

### 相談内容 退職時・退職後の各種手続きについて

- ・各種年金（厚生年金・共済年金など）の概要と在職老齢年金について
- ・年金裁定請求                      ・雇用保険の概要
- ・退職金の運用相談について etc

※※※※※ 「年金相談会」開催店舗は下記の通りです。 ※※※※※

相談時間： 10:00～16:00（相談受付は15時まで） 全店共通

完全予約制となります。（事前にご予約をお願いいたします。）

10月6日(土)



10月10日(水)



10月20日(土)



10月27日(土)



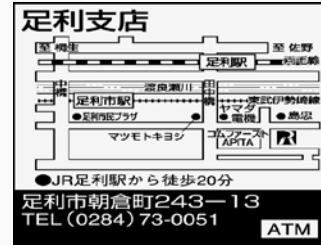
11月10日(土)



11月17日(土)



12月1日(土)



12月12日(水)



12月15日(土)



中央ろうきん栃木県本部

TEL:028-622-4296

FAX:028-624-9368

住宅ローン、  
見直してみようかなあ？

相談会は私も  
参加できるの？

行ってみよう！  
聞いてみよう！  
第3土曜日！

あさきんイメージモデル  
高垣 麗子

# OK!N

中央ろうきんには、  
あなたのためのOK!がある。

お金の「？」にお応えします。  
毎月第3土曜日は  
**〈ろうきん〉相談会の日**

**開催時間**  
10:00~17:00

※一部未開催の店舗がございます。※店舗によって相談会の開催時間が異なる場合がございます。※事前のご予約がないお客様につきましては、お待ちいただくか、ご相談時間を別途ご調整させていただく場合がございますので、予めご了承ください。※詳しくは中央ろうきん>営業店またはホームページにてご確認ください。

2012 年開催日	2013 年開催日
10月20日・11月17日・12月15日	1月19日・2月16日・3月16日

相談会にご来場いただけない方もホームページから住宅ローン Web 簡易  
審査申込み好評受付中！ <http://chuo.rokin.com>

お問い合わせ・ご相談は  
最寄の営業店またはホームページで

あんしん  
創造バンク  
中央ろうきん

「栃木県孤立死防止見守り事業（とちまる見守りネット）協定」を締結しました。

とちぎコープ

とちぎコープは、栃木県孤立死防止見守り事業（とちまる見守りネット）に協力し、「孤立死防止見守り活動に関する協定」を9月5日に栃木県と締結しました。

この事業は、高齢者のみならず社会的援護を必要とする全ての県民を地域で見守るネットワークを構築し、県民の孤立死を防止することにより、誰もが地域社会の一員として安心して暮らせる地域づくりの推進を目的としています。

とちぎコープに働く職員一人ひとりがこの活動の目的を理解し、協定を締結した自覚を持ち、また責任等について認識する事が大切だと考えています。具体的な見守り活動としては配送



協定締結の様子

および営業等の業務において、住民の異変に気づいた場合は所管の市町窓口に連絡し、速やかな安否確認や必要な支援を行うよう努めるほか、緊急の場合は、警察署等に状況を通報することが役割となります。

とちぎコープはこれまで、小山市、那須町、那須烏山市と個別に協定を結び、該当地域で「高齢者見守り活動」を行ってきましたが、今回の協定締結にともない、より広く栃木県内で活動して行きます。



全労済ぼうさいカフェ in とちぎ

親子で学ぼう！

## 防災フェスティバル開催のお知らせ

全労済栃木県本部では10月28日10時より、栃木県防災館にて、国際協同組合年記念イベントとして「親子で学ぼう！防災フェスティバル」を開催いたします。

当日は「地域防災・減災」「万一の備え」をテーマに、家族で災害に備える経験と知識、万一の際に適切な判断・行動を習得いただけるよう、さまざまなプログラムを実施します。

いざという時の行動を身につけられる「地震・暴風雨体験」や、なかなか体験

のできない「はしご車搭乗体験」（体験できる方に制限があります）、ポンプ車・特殊救難車などの「消防自動車展示」と「救助訓練見学」、そのほかに「ペーパークラフト工作」や「非常食の試食会」などを実施いたします。

栃木県では東日本大震災

時、約57万戸が停電となり、約430戸が断水となりました。首都圏の帰宅困難者は94000人と言われています。今年も暴風や竜巻など、多くの自然災害の被害に見舞われました。

災害には日頃の備えが一番大切であると言われます。この機会に家族の安心・安全のために親子そろって楽しく学べる防災フェスティバルにぜひご家族でご来場ください！



全労済ぼうさいカフェ in とちぎ

親子で学ぼう!!

# 防災フェスティバル

いつ 2012年10月28日 日

午前10時～午後3時

どこで

栃木県防災館 栃木県消防学校グラウンド

(栃木県宇都宮市中里町248番地)

入場  
無料

※小雨決行 (荒天時は当日午前8時30分に催行の可否を決定します)

家族で災害に備える経験と知識を身につけませんか?

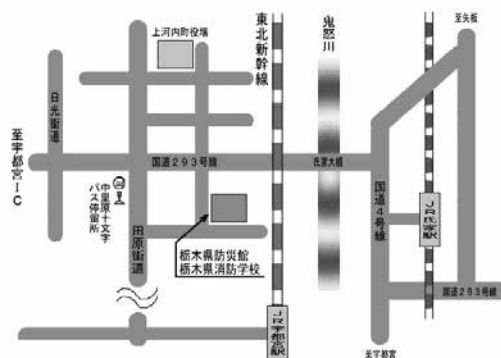
### ●防災館へのアクセス

#### ・自動車

J R宇都宮駅から北へ約14キロ(約30分)  
J R氏家駅から西へ約7キロ(約10分)

#### ・バス

J R宇都宮駅西口から関東バス利用30分  
(玉生・中里行き、中里原十文字下車徒歩5分)



# 全労済「住まいの保障見直しキャンペーン」がスタートします！

万一の際の住まいの保障  
見直してみませんか？

東日本大震災以降、住まいの保障は、災害の対象となるのか、不安に思われた方が多くいらつしやいました。

いつ起こるかわからない災害の備えの第一歩として全労済栃木県本部では「住まいの保障見直しキャンペーン」をスタートします。

## 住まいの保障を 備えていない方へ

单身の方、寮や社宅にお住まいの方は、「火災の保障はいらない」と思われている方も多いのではないのでしょうか？

そんな方へ、まずは火災共済家財30口（最高保障額300万円）の加入をお勧めします。

栃木県は落雷の発生率が都心の約10倍。テレビやパソコンなどの電化製品が被害にあうことが多くあります。そのような時火災共済では最高300万円が保障

されます。その他にも「火災」や「破裂・爆発」、「車両の飛び込み」、「消火作業による冠水や破壊」、「他人の住居からの水漏れ」等では家財に被害があった場合に保障の対象となります。鉄筋の場合の掛金は月々105円（木造の場合180円）と手頃な掛金での保障が可能です。

## 住まいの保障を 既に準備されている方へ

「もう住宅の保障は準備してあるから大丈夫。」と思われる方についても必要保障額の確認は不可欠です。

全労済の火災共済・自然災害共済は、万一住宅が被害にあった場合に、どれくらいの金額があれば生活が再建できるかとの目安となる金額を「加入基準」として設けており、簡単に必要保障額が計算、ご案内できま



す。住宅の必要保障額は建物の古い、新しいに関係なく「家の所在地」「広さ」「構造」で決まります。

また東日本大震災のような地震、台風や竜巻などの自然災害の保障を充実する場合には、火災共済と一緒に自然災害共済を付帯する必要があります。

いま加入している住宅の保障は何かあったとき必要な保障が受けられるのか、この機会に点検してみてもいかがでしょうか。

## キャンペーン ご加入された方に！

全労済栃木県本部では、十月から十二月までの間に火災共済・自然災害共済に新規ご加入いただいた方に「変身保冷温レジ用バッグ」をプレゼントするキャンペーンを実施しています。

新規加入や保障相談などこの機会に

お気軽にご相談ください。

お気軽にご相談ください。



# 労働者福祉東部ブロック協議会 二〇二二年度事業団体責任者会議

群馬県高崎市で「労働者福祉東部ブロック協議会二〇二二年度事業団体責任者会議」が八月三〇日に開催されました。

①国際協同組合年のチラシの活用と周知②事業団体と地域で取り組むことの了解③方針にろうきん・全労済の利用促進の明記して欲しい等の要請行動を行ったとのあいさつを受けた。続いて、中央

開会冒頭、東部ブロック遠藤会長から、東日本大震災から二年五ヶ月が経過し、労福協に集う団体が様々な支援活動を展開し、行政からも高い評価の声が届いている。引き続き、被災者の立場に立ち、寄り添った形での支援をしていくことが大切である。労福協も原点に立ち返り、さらに地道に体制を作り、協同組合としての役割を自覚し、労働組合や事業団体と連携を図り、今日おかれている環境のもとで、国際協同組合年を大いに活用して取り組みを進めていきたい。

引き続き、中央労福協北村事務局次長から国際協同組合年にあたり、中央労福協は「二〇二〇年ビジョン」の具現化の一環として七月から八月にかけて労働組合を訪問

引き続き、中央労福協北村事務局次長から国際協同組合年にあたり、中央労福協は「二〇二〇年ビジョン」の具

体化の一環として七月から八月にかけて労働組合を訪問



## 「安全」について思いをいっしょに

栃木労働局安全衛生労使専門家会議にて提示された資料によりますと、栃木県における労働災害（休業4日以上）が今年に入って急増しており、平成24年4月末現在、昨年同期比で142%増の492件（内、死亡災害は4件）となっています。

内訳をみると、増加傾向にある業種は、製造業が169件（252%増）、建設業が41件（88%増）、道路貨物運送業・陸上貨物取扱業が56件（514%増）林業が7件（400%増）となっており、昨年の震災以降停滞していた生産活動が回復してきたことや、依然として震災の被害による瓦屋根工事等の復旧工事が行われている事に加え、今年は除染、また、竜巻の被害による復旧工事の本格化に伴い、労働災害の増加が懸念されるとしています。

この事態を受けて栃木労働局は、労働安全衛生法令の遵守の徹底を図ることをはじめ、墜落・転落災害の防止

対策や機械設備等に係る労働災害防止対策の徹底、職場のリスクアセスメントの普及促進を図るための対応に取り組む、建設業をはじめとする各団体へ「労働災害防止に関する安全点検の実施についての要請」などを行っています。

別の資料では、従業員数の規模別の労働災害発生状況を表したグラフがあり、平成13年から23年までの統計で構成比をみると、10～49人が38%で半数近くを占めており、次いで1～9人が258%、50～99人が132%となつています。これは、規模の小さい企業の労働災害発生が多いことを示しており、行政の指導はもとより、労使の災害防止の取り組みが何より求められると考えます。

労働局（行政）は前記したように労働災害を減らすと様々な取り組みを実施しています。また、企業にとっても、事業を進める上で安全確保は最優先の課題であり、安全作業マニュアルなどの整

備、安全作業の指導、リスクアセスメント、危険予知訓練事故例検討会などの各種安全対策に取り組んでいる企業が多いと思います。

労働組合としては組合員の安全確保は永遠のテーマであり、労働のすべてにおいて基本にあるものと考え、これからも地道に取り組んでいかなければなりません。

よく「安全に特効薬はない」と聞きます。確かに安全活動は地味でマンネリになりがちですが、安全活動の長い歴史の中で新しい手法が開発されたり、企業間での安全情報交換など、少しずつですが進化していると思います。労働者の安全が確保されなければ、私たちが目指す「働くことを軸とする安心社会」の実現はかなわなくなります。私たち労働者が主体となつて、先人たちの貴重な経験と尊い犠牲から学び、リスクアセスメントをはじめとする攻めの安全施策を積極的に取り入れ、実行し「0災害」を達成しましょう。

（連合栃木 中澤弘之）

## 働く人の生活相談センターとちぎ わたらせ支部の活動報告

「わたらせ支部」は二〇一一年二月二十二日に県内四番目に設立され、仕事・家庭・暮らしに関する相談を行っております。事務所は、連合わたらせ地協内に置かせていただき公私にわたり大変お世話になっております。

相談活動は、

- ①新聞折り込み
  - ②団地のチラシ入れ
  - ③佐野失業者村の生活相談
  - ④足利市の広報「あしかがみ」への掲載等を行ってき
- ましたが、発足まもないため、PR不足が否めず実績は左表の通りです。

### (1)相談件数

相談内容	件数
職場の悩み相談	4件
金融相談	3件
暮らし相談合計	3件
合計	10件

### (2)相談方法

相談内容	件数
面談	7件
電話	3件
合計	10件

私は、中央ろうきんに永く勤務いたし、サラ金やクレジットの相談を数多く経験し、その解決に努めてまいりましたが、労働相談や就職支援などは、連合・諸先輩の指導、又、各種の行政機関との連携による相談活動を行ってまいりたいと思っております。

非正規雇用に苦しむ若者・再雇用の困難な中高年層等厳しい現実の中ではありますが、一人では悩まみず、まずは相談してみたい。「助け合い」の輪を拡げ、働く人が安心して暮らせる社会の実現をめざし、今度とも親切・丁寧な相談活動をしてまいりますので皆様方のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



保科相談員

福祉センター

## カルチャースクール

### 後期募集について

当福祉センターでは、二〇二二年度後期カルチャースクール 受講生の募集を次のとおり行います。

○募集期間 二〇二二年十月二十四日(水)～十一月九日(金)

○受講期間

十二月より翌年五月

○募集内容(予定)

英会話(夜コース)

募集人員 若干名

毎月原則水曜日(月四回)

一組 十八時半より十九時半

二組 十九時四十分より二十時四十分

半期六ヶ月 二十四回

英会話(昼コース)

募集人員 若干名

毎月原則木曜日(月四回)

三組 十三時より十四時

四組 十四時十分より十五時十分

半期六ヶ月 二十四回

書道

募集人員 若干名

毎月原則第一・第三火曜日

十八時より二十時五十分まで(内二時間)

半期六ヶ月 十二回

手話(入門)

募集人員 十名

毎月原則第一・第三月曜日

十八時半より二十時

半期六ヶ月 十二回

手話(中級)

募集人員 十名

毎月原則第二・第四月曜日

十八時半より二十時

半期六ヶ月 十二回

総手紙

募集人員 十名

毎月原則第二・第四金曜日

十八時半より二十時

半期六ヶ月 十二回

油絵・水彩画

募集人員 十名

毎月原則第一・第三木曜日

十八時半より二十時

半期六ヶ月 十二回

中国語

募集人員 十名

毎月原則第一・第三月曜日

十八時半より二十時

半期六ヶ月 十二回

ヨガ

募集人員 十名

毎月原則第二・第四木曜日

十八時半より二十時

半期六ヶ月 十二回

○受講料は、どの講座も一万円(税込)です。ただし、テキスト代など別途自己負担となります。お申し込みは、募集日より先着順により受付いたします。お問合せ先

028(621)4040

福祉センター

## がん保障の備えは万全ですか？

【主契約】  
がんの保障

＼新登場／

生きるための  
がん保険 Days



特約

ご希望にあわせて必要な特約をお選びください

手術・放射線治療特約

抗がん剤治療特約

長期支援特約

所得サポート特約

特約 コサージュ

※詳しくはパンフレット(契約概要)をご覧ください。

「生きる」を創る。

Aflac

(引受保険会社)

〒320-0964 宇都宮市駅前通り1-3-1 フミックス STMビル  
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)  
宇都宮支社 TEL028-623-0192

(お問い合わせ先・募集代理店)

〒320-0052 宇都宮市中戸祭町 821 県労福祉センター 6F  
栃木ファミリー(栃木労生協 保険部)  
フリーダイヤル 0120-839-816

理想の住まい作り、私達が応援します。

栃木労生協

『マイホームのことなら  
栃木労生協指定住宅業者に  
ご相談を!』を合言葉に、

栃木労生協は組合員の皆さま  
まのお役に立てるよう日々  
努力をしております。

まずは、お近くの栃木労  
生協の指定店に足を運んで  
いただき、組合員であるこ  
とをお話下さい。建物につ  
いて三パーセント割引があ  
ります。カーテン代やガ  
レージ代の一部になるか  
も!併せて、お家の衣替え  
を考えてみませんか?もつ  
と素敵なお家に生まれ変わ  
るかもしれませんよ。信頼  
のおけるスタッフが皆さま  
のおいでを笑顔でお待ちし  
ています。

なお、指定ハウスメーカー  
は次の一〇店舗です。

- ① **大和ハウス工業株式会社**  
宇都宮市平松本町1111・2  
0120・83・0358  
Xevo (ジーヴォ)  
スマ・エコオリジナル・ダイワハ  
ウスのスマートハウス、はじまる。
- ② **トヨタウッドユーホーム**  
宇都宮市一ノ沢町256・7  
0120・115・109  
家族を守る、ツーバイフォーの  
「強い家」  
働くママが笑顔になれる家が  
できました。
- ③ **栃木ミサワホーム**  
宇都宮市一条2丁目7・24  
0120・15・3302  
家族・ご近所・自然と心地よ  
くつながる空間設計を生かした  
二世帯住宅
- ④ **積水ハウス**  
宇都宮市城東1・11・5  
028・633・4721  
実物や実験装置で「住まいの  
夢工場」は、新鮮な驚きと発見  
の連続です。
- ⑤ **トヨタホームあおい**  
宇都宮市駒生町799・5
- ⑥ **パナホーム北関東**  
宇都宮市平出町4063・3  
0120・94・8703  
「エコアイディア」の技術を活か  
して、心ゆたかに暮らそう!家  
族と地球の未来に心地よい家づ  
くり
- ⑦ **セキスイハイム**  
宇都宮市東宿郷5・4・3  
028・639・6030  
なぜ、セキスイハイムは家を  
工場をつくるのか。
- ⑧ **株式会社山中商会**  
宇都宮市北若松原1・5・3  
0120・53・0250  
増改築・リフォーム (ご希望に  
応じ、柔軟に対応できる設計)
- ⑨ **阿部興業株式会社**  
宇都宮市茂原2・10・24  
028・655・1001  
エアサイクルの家・水廻りリ  
フォーム・内外装・屋根
- ⑩ **株式会社カネメ**  
宇都宮市元今泉5・1・23  
0120・872・118  
屋根・外壁リフォーム・太陽光  
発電・内装リフォーム

※是非お越しいただきお気  
軽にご相談下さい。

## 特集 道の駅

### 第九弾 (茂木町)

### 道の駅 もてぎ

国道一二三号線の沿線に  
あり、山と川と公園に囲ま  
れた道の駅「もてぎ」。北  
関東の交流の拠点として多  
くの方に利用されていま  
す。

施設内には、フラワー  
ガーデン、SL遊具などの  
遊技広場があり、四季ごと  
にご家族で楽しめる様々な  
イベント・アトラクション  
を開催しています。

「もてぎ」と言えば真岡  
鉄道のSLです。土・日・  
祭日に、道の駅では日本で



唯一、施設の北側をSLが  
通過するのを間近で見ること  
ができます。



道の駅の楽しみの一つは  
「食」です。道の駅「もて  
ぎ」では一六〇軒の農家が  
毎日直接納品する野菜直売  
所の他、特産の茂木地酒や  
お菓子、ゆず商品が販売さ  
れています。また、たい焼  
きコーナー・手作りアイス  
コーナーは行列ができるほ  
どの人気があります。

手作りアイスコーナーで  
は秋の味覚(マロン・さつ  
まいも・かぼちゃ)が販売  
開始となりました。ぜひご  
賞味ください!

道の駅「もてぎ」のキャッ  
チフレーズは「四季折々の  
花とSLが走る道の駅」。  
休日足を運んでみてはいか  
がでしょうか。